

## 【会議スペース管理装置、方法及びユーザインタフェース】 Apple

### ①要約：

このアイデアは、会議室内の機器や設備を1台のiPadで制御するシステムであり、会議の準備や参加を容易にするための機能を提供しています。また、遠隔参加者とのコミュニケーションもスムーズにするための仕組みがあります。

### ②目的：

このアイデアの目的は、会議室内の機器や設備を効率的に管理し、参加者が円滑に会議に参加できる環境を提供することです。また、遠隔参加者とのコミュニケーションを円滑にすることで、コラボレーションを促進し、効率的な意思決定を支援することが重要な目的と言えます。

### ③新規性：

このアイデアは、会議室内の機器や設備を1台のiPadで統合的に制御するシステムとして、新規性があります。また、遠隔参加者とのコミュニケーションを円滑にするための機能も取り入れられており、従来の会議システムとは異なる新しいアプローチが取られています。

### ④独自性：

このアイデアの独自性は、会議室内の機器や設備をリアルタイムで制御し、遠隔参加者とのコミュニケーションを円滑にするという点にあります。また、Appleが提案するディスプレイやライトの制御機能などが特に独創的であると言えます。

### ⑤経済価値：

このアイデアは、会議室内の機器や設備を統合的に管理することで、会議の効率化と生産性向上を実現することができます。また、参加者がスムーズに会議に参加できる環境を提供することで、会議の質を向上させることができるため、経済的価値が高いと言えます。さらに、遠隔参加者とのコミュニケーションを改善することで、地理的な制約を乗り越えて効果的なコラボレーションが可能となることも経済的な価値を持ちます。